

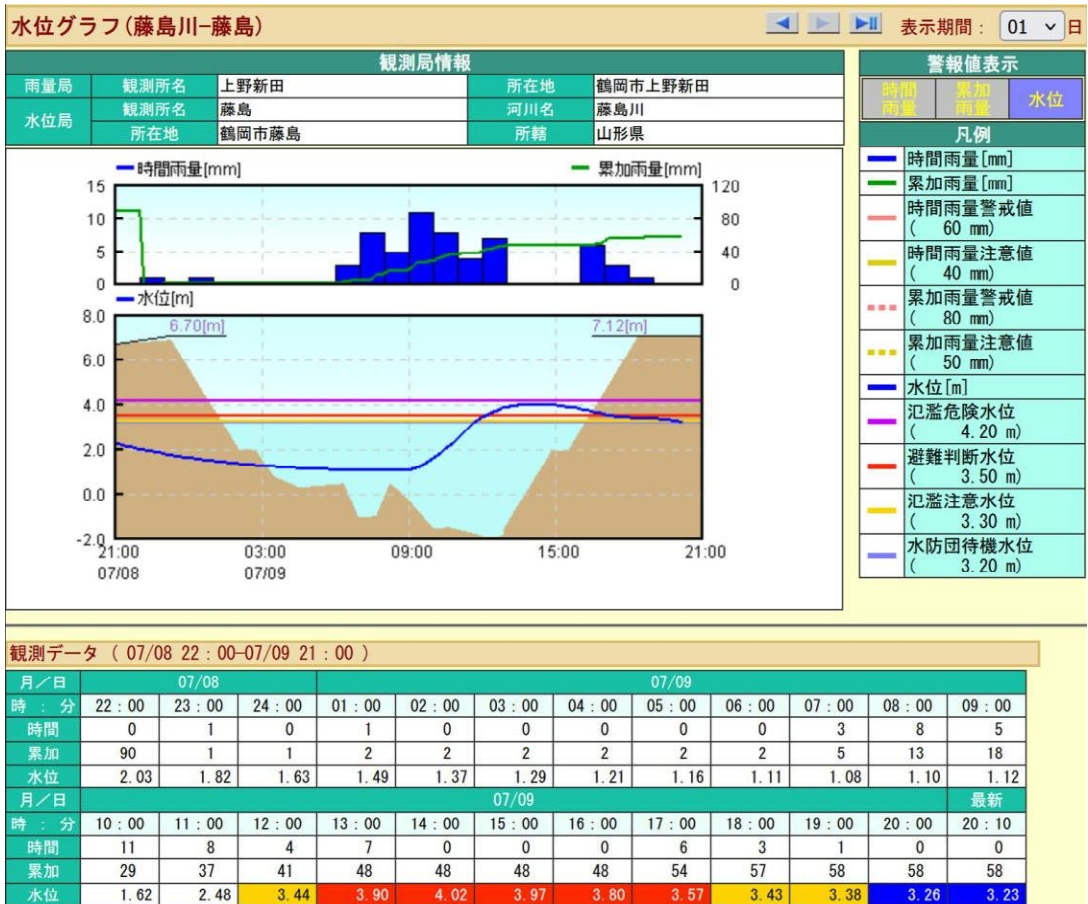
藤島川が「避難判断水位」超える 7月9日14時に最高水位4・02m

7月8日から大雨に関連して、鶴岡市は8日午前9時30分に災害警戒本部を立ち上げ



7月8日からの大雨に関連して、鶴岡市は8日午前9時30分に災害警戒本部を立ち上げ、9日12時10分ごろに藤島川は藤島の観測地点で水位が3・53mに達し、「避難判断水位」(3・5m)を超え、14時に最高水位4・02mに達し、防災無線で注意喚起を促しました。9日14時に第2回会議を開催し、気象状況及び被災状況を確認。17時から第3回会議を開催し、山形地方気象台による大雨警報が大雨注意報に切り替えられ、藤島川の水位が避難判断水位を下回ったことから、避難所設置は行わないことを確認しました。

7月8日からの大雨に関連して、鶴岡市は8日午前9時30分に災害警戒本部を立ち上げ、9日12時10分ごろに藤島川は藤島の観測地点で水位が3・53mに達し、「避難判断水位」(3・5m)を超え、14時に最高水位4・02mに達し、防災無線で注意喚起を促しました。9日14時に第2回会議を開催し、気象状況及び被災状況を確認。17時から第3回会議を開催し、山形地方気象台による大雨警報が大雨注意報に切り替えられ、藤島川の水位が避難判断水位を下回ったことから、避難所設置は行わないことを確認しました。



ふるさと賛歌

鈴木重雄(八色木)

永慶寺境内散歩
六地藏
寛政7年(1757)建立された。竹風は、海藤徳右衛門(現当主徳之さん)の生まれ。



境内に入ると山門に向かつて左側に六地藏がある。お葬式の時契約講の人たちは、茅2本に灯明をつけ、仏門に入る。六地藏は衆生の苦言を救うという。壇陀(だんだ)・宝珠(ほうじゆ)・宝印(ほういん)・持地(ぢち)・除蓋障(じよがいしよう)・日光(にっこう)の6種の地藏であるという。



友綱良助の碑
天明8年(1788)建立である。友綱については、『民報』23年3月26日1392号と、24年2月4日1433号に書いた。八色木村水野辰之助(現当主富弘さん)出身の力士で、享保19年(1734)生まれである。

3様の姿勢をした猿の像である。両眼、両耳、口をそれぞれ手で覆う。猿に「ざる」をかけて、「見ざる・聞かざる・言わざる」の意を表したものである。



竹風碑

その中で、友綱と、豊栄村日向嘉工門(現当主謙吉さん)生まれの鏡石助六が紹介された。

三猿碑の反対側に竹風碑がある。



特に、友綱を象徴する八色木薬師堂の相撲絵馬が掲載され、会場を盛り上げた。

浦井義郎 『未来の食と環境を 守れー有機農家からの提案』 皆さんにおすすめです



この本は6月30日に
新日本出版社から発売
されました(206頁
1980円)。

第1章の冒頭から「農
業者? 単なる業者な
のか」という問題提起
が新鮮です。

多彩に農を営む人々
と、企業の利潤を追求
する他の産業とは、大
きく違うのだという確
認から始まります。

しかし1960年代
以降、農と暮らしの激
変期があった、自給的
な「農」から、膨大な
エネルギーを消費する
「農業」に変わった、
しかも、環境を汚染し、
生き物の絶滅をも進め
る産業になってしまっ
た、と危機感を露わに
しています。

著者は、茨城県水戸
市にある農業専門学校
・鯉淵学園(旧内原町)
の教員として、有機農
業を学ぶ課程(コース)
をつくり、技術指導を
担い、57歳で定年前に
退職して、茨城県内で
農家として実践してい
ます。

「環境再生型有機 農業」を

化学肥料や農薬依存
から脱却した有機農業
は、次の段階として「環
境再生型有機農業」を
目指すべきだとしてい
ます。

有機の田畑は、ミミ
ズやクモ、昆虫や鳥が
増えます。

さらに、それら生物
多様性を活用した農法
として、開放型の露地
栽培を行い、一つは「不
耕起栽培」、2つは「農
地を裸にしない」農法
です。

著者はその試行と実
験を24年間続けてきま
した。

有機農産物は「本来
ありのままの農産物」
であって、「付加価値が
あるなどと、商業主義
の路線で語る弊害が大
きい」との指摘も新鮮
です。

東田川史跡物語 「お伊勢参り」と天皇 の神格化 青山 崇

新政府は、国民に歴
史的習俗として根強く
作られてきた「お伊勢
参り」を利用し、伊勢
の天照大御神を結びつ
け、「人民告諭」の浸透
を図り、一定の効果を
えていた。

故佐藤治助さんの話
で、酒田行在所になっ
た渡辺作右衛門宅(酒
田本町)で、天皇が使
った部屋の柱などに身
体を擦ると、ご利益が
あるという噂が流れ、
近隣近在の人が大勢集

まったという。

天皇は、古来より統
治権と祭祀権を表裏一
体として有し、時代変
遷の中で幕府等に統治
権の一部が移ることは
あったが、祭祀の根本
が揺らぐことはなかった。

天皇は、古代以来の
日本人の共同体の中心
である「祭り主」でも
ある。

現行の日本国憲法下
においても、天皇の宮
中祭祀は国事行為を越
えた「天皇の公事」で
ある。



未恐ろしいもの

先の国会で、憲法違
反ではないのか・との
疑念に十分な検討がな
されないまま、地方自
治に国が口を突っ込む
事ができる法律が通っ
た。どんな時に使うつ
もりなのか、未恐ろし
いものがある。

▲一方、首相が国賓で
招待されて米国とはど
んな密約があるのか、
隠していた米軍兵士の
性犯罪が続々と出てき
た。当然県に知らせる
べき重要案件であるに
も関わらずにだ。なぜ
国は県に教えなかった。

▲それも、意図したと
勘繰られても仕方がな
い、実に沖縄の県議選
が終わってから公表さ
なんだ。選挙がある県
民に、卑劣にも選挙が
終わるまで隠していた。
これが12月から公表さ
れていれば、法律をひ
っくり返した代執行に
支障があったろうし、



(行在所) 明治天皇が
酒田行幸の際、宿とな
した渡邊作左衛門宅

(酒田市文化資料館光
丘文庫/光丘文庫デジ
タルアーカイブHPか
ら)

新基地建設反対派が選
挙で数を減らすなんて
ことは当然無かったと
思われる。

▲その間、首相はバイ
デンと日に何度も会っ
ていたんだ。首脳会談
として、何日か一緒し
ていたんだから。国民
の安全を守るとか言い
ながら、子どもの人権
すら守れないんだ。第
一そんな気が無かった。
沖縄で起きていた重大
な事実も口に出せない
んじゃ、対等の関係で
の会談か? 大統領に、
肩を抱かれてその気にな
って政策を変えた。
それなら国賓とは、日
本が喜ぶもんじゃない
でしょ。

▲夜遊びも呼んで深夜
まで楽しんだ米国行き
も、どんなことを約束
させられた交流だった
のか。沖縄県民は、在
留米軍を『恐ろしい』
と言っているよ。当然
でしょ。これを払拭す
るには沖縄からいなく
なる事ですな。(石川)



(歌川広重「伊勢参宮
・宮川の渡し」)